

小平市公共施設マネジメント出前授業ニュース

平成29年度

【授業名】理想の学校を創ろう！



●小平第五小学校

開催日：平成30年2月10日(土曜)
学 級：6年1組、6年2組、6年3組
出席者：89人

●小平第十三小学校

開催日：平成30年1月29日(月曜)
学 級：6年1組、6年2組
出席者：61人

●小平第四小学校

開催日：平成30年3月14日(水曜)
学 級：6年1組、6年2組
出席者：76人

●小平第十二小学校

開催日：平成29年11月7日(火曜)
学 級：6年1組、6年2組
出席者：62人

●小平第十四小学校

開催日：平成30年2月2日(金曜)
学 級：6年1組、6年2組
出席者：46人

将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

公共施設マネジメントは長い期間で取組む内容であることから、これからの時代を担う児童に知ってもらうことを目的に、小学校で出前授業を行いました。

授業の概要

ステップ1

公共施設とは？

複数の公共施設の写真を映写し、クイズ形式で楽しみながら公共施設が身近に存在するを感じ、学校も公共施設のひとつであると知る。
学校とは何をするとところか意見を出し合い、学校も多様な性格があることについて気づく。

ステップ2

これからの課題

人口減少・少子高齢化など、これからの社会情勢の変化を知り、そのことに伴い考えられる“まちの活気の減少”や“高齢者が元気に過ごせる必要がある”などの「地域の課題」について考える。

ステップ3

検討・発表

「地域の課題」を解決できるような学校とはどのような学校か。学校で何ができるか、また地域の人々の希望をかなえるために何ができるかについてアイデアを考え、発表する。



主なアイデア



- ・東京オリンピックを開催する時に、学校を宿泊所として活用し、小平市のことを宣伝する。
- ・使わなくなった教室を売店やレストランなどにリニューアルして、利益を得る。
- ・校庭、体育館、プール、パソコンルームなど、使用していない時期や時間帯に貸し出しを行うなど、学校施設を有効活用する。
- ・運動会などの学校のイベントに地域の方々を招待し、交流することで地域との関わりを深める。
- ・古くなった図書館を学校に入れるなど、学校の中に公共施設を入れる。
- ・古い公共施設を売り、新しい公共施設を建てるためのお金にする。
- ・学校全体を大掃除する。
- ・公共施設を大切に使う。



主な感想



- ・少子高齢化ということはニュースで見たことはあったが、あまり関係ないと思っていた。授業を通じて、身近な問題に感じた。
- ・これまで公共施設のことや、小平市の未来のことをあまり考えたことはなかったので、小平市のこれからのことを考える良い機会になった。自分でも、何かできることがあればしていきたい。
- ・これからは学校などの公共施設を大切に使いこうと思うようになった。小平の明るい将来のために自分たちができることをどんどんやっていこうと思うようになった。
- ・古くなっていく公共施設をうまく活用していくなど、これから真剣に考えていきたい。
- ・様々な問題はあがるが、学校を工夫して使うなどして、まちの活気づくりに貢献する必要があると感じた。
- ・課題を解決するために、様々なアイデアを考えていくことが楽しかった。
- ・自分たちが考えたアイデアが実現すればいいなと感じた。
- ・もっと小平の良い所を知りたいと思った。
- ・高齢者との交流を深めていきたい。

皆さん、どうもありがとうございました。

皆さんと一緒にこれからの公共施設について考えることができ、とても有意義でした。これからも公共施設を大切に使って、これを機に公共施設に関心をもってくれたらうれしいです。



【お問合せ】 小平市 企画政策部 行政経営課

〒187-8701 小平市小川町 2-1333 TEL042-346-9756 FAX042-346-9513

メールアドレス gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp